道研研修講座
18

科学的に探究するために必要な資質・能力を育む実践力向上研修（中学校）

【講座のねらい】

「観察、実験を伴う実習による実体験」や講義等を通して、自然の事物･現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する授業の在り方について理解を深め、実践的指導力を高めることで、「探究の過程」を踏まえた授業改善を推進する。

【研修後の姿】

科学的に探究するために必要な資質･能力を育成する授業の在り方について理解を深め、「探究の過程」を踏まえた授業を展開することができる教員

Check!

観察、実験や講義等を通して、「探究の過程」を踏まえた実践的指導力を高めるとともに、実践交流会を通して研修の成果を高めることができます。

【対象】理科担当教諭　　【定員】中24名

【研修日程・内容】

①1h
10/10
遠隔型研修Ⅰ
「説明・協議」
- ○　課題の明確化
- ○　STEAM教育との関連性

②0.5h 10/11～
オンデマンド型研修
「説明・講義」
- ○　理科教育の現状と課題
- ○　授業改善と評価の充実
- ○　実習のポイント

③2日間（6.5h、6h）
11/8～11/9
集合型研修
「観察、実験等を行う実習」
- ○　「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」領域の観察、実験
- ○　実社会での問題発見・解決

11月～1月
職場実践
- ○　研修の成果を基に自校で行う授業実践

④2h
2/6
遠隔型研修Ⅱ
「実践交流」
- ○　実践成果発表及び交流

講師　①②③④北海道立教育研究所職員